

動ノ最モ重要ナコトハ労働者ガ如何ナル團體ヲ最モ信頼スルカト  
言ウ事デアリ我總同盟デモ實際的ニ此信頼ニ應エ得ル事業其他ヲ  
計畫シテ居リ然シコレハ未ダ端緒ニツイタノミデアルガ嘗テハ我  
々ト對立シテ居タ處ノ左翼的ナ智識階級、壓迫シテ來タ處ノ社會  
運動ニ關係アル官吏又抗爭ヲ續ケテ來タ資本家等々ガ我々ヲ信頼  
スル様ニナツテ來タ

乍然如斯キ狀勢ニアリナガラ組合員ノ増ヘナイコトデアル此點ニ  
關シテ我々幹部モ種々研究シツ、アルガ、將來努力サヘスレハ増  
大スルト云ウ自信ハ充分持チ得ルノデアルカラ諸君ノ絶大ナル御  
協力ヲ願ウ次第デアル以上ノ立場カラ今日ノ大會ニ於テモ慎重審  
議シ將來ノ運動方針ヲ決定シタイト思ウ

一、各種委員任命

イ、資格審査委員

大橋 淺一 田口 景一 立澤定次郎

ロ、役員監衡委員

甲 斐 薫 平井喜三郎 小谷新次郎

大仲規矩夫 鷲 塚 亨

ハ、會計審査委員

水島 軍治 中島 作次 甲 斐 薫

保科 榮一

一、祝 辭

全國労働（京都） 辻 井 民 之 助

概 要

滿洲事變以來反動ノ嵐ガ吹捲リ無産運動ニハ大混亂起リフアツレ  
ヨヘノ轉落者相重ギフアツシヨ全盛時代トナリ一方コノ反動下ニ  
自暴自棄的トナリ極左、全協、共產黨等ニ走ルモノアリ吾々ノ戰  
線ハ沈滞シテ居ル此時ニ當リ現實主義ノ立場カラ充分ニ戦ツテ居  
ルノハ總同盟ト全國労働アルノミデアル